

# 今月のフレンズ



▲ 大掃除の時は、男性スタッフと一緒に清掃することもあります。



▲ 現場には、おそろいのユニフォームを着て向かいます。エプロン等におそうじままだ刺繍された、かわいらしいユニフォームです。



▲ 経済産業省中小企業庁主催の第1回創業ベンチャー国民フォーラムにて、起業家部門地域振興賞を受賞した際のトロフィー。



▲ 「日々の積み重ねを続けていけば、願いは叶う」と、武田さんは力強く語ってくださいました。



株式会社 武田商店 おそうじままだビルびかそ 代表  
公益社団法人 全国ハウスクリーニング協会 副会長  
タケダ ヨウコ  
武田 陽子 さん

## イキイキと働く女性が

## お客様を笑顔にする

女性の起業が増えています。愛知県内のある創業支援施設では、昨年度の女性利用者が男性を上回ったとのこと。女性の活躍が期待される中、働く形態の1つとして「起業」が注目されつつあるようです。そこで今回のフレンズでは、3人の子供を育てる主婦でありながら会社を立ち上げた、武田商店おそうじままだの武田陽子さんに、これまでのご経験を伺いました。

### 主婦の「あつたらいいな」を会社にしました

弊社は、主婦目線の細やかな清掃サービスをご提供している「おそうじのプロ」です。

3人の子育て奮闘中に「掃除を代行してくれる会社があれば…」と感じた主婦の経験に基づき、平成7年に創業。当初は2人だけで始めた会社ですが、今では1000人を越えるスタッフを雇用しています。

平成23年にはビル清掃部門を「ビルびかそ」として独立させるなど、これまで時代に合わせ、お客様の多様なニーズにお応えしてきました。

### 多くの主婦が活躍中

弊社では、多くの主婦の方がスタッフとして働いています。

家という生活の場に入ってサービスを「提供するには、お客様からの信頼が何より大切です。同じ地域に根付いて生活する人が来てくれる」という安心感はお客様が弊社を選んでくださる際の大きな基準になっています。

しかし、家事や子育てに多忙な女性にその能力を発揮してもらうには、限られた時間でも働ける制度と雰囲気を作ることが欠かせません。

例えば、子供の病気等による急な欠勤は、多くの主婦が経験すること。そんな時は、現場近くのこと。そんな時は、現場近くのこと。タッフに出勤をお願いすること。お互いに助け合って仕事を進められるようにしています。

### 「おそうじままだ」のために頼んでよかった

現在、多くの企業がハウスクリーニング業に参入しており、業界はこれまでにない転換期を迎えています。

全国一律の料金・サービスを展開する大手企業と勝負するには、弊社だからこそ実現できる質の高いサービスを「提供していくこと」に加え、椅子クリーニングや整理収納等のニッチな分野を極めていくことが必要です。

これからもお客様に喜んでいただくために、さらなるレベルアップとサービスの充実に努めて参ります。



▲ プロの技を分かりやすく解説する「暮らし塾」は、様々な年代の方にご参加いただいています。



▲ 意識しないだけで、予想以上に汚れている椅子。おそうじままだでは、レザーや絹、ウールといった特殊な素材にも対応しています。



▲ 20年目を記念して作成したノベルティグッズ。マスコットキャラクターが描かれており、お客様から好評です。



▲ 「仕事がスタッフの生きがいにつながって欲しい。そのために、会社は思いやりのある環境でありたい」という武田さんの言葉に、重みを感じました。

今月の表紙説明

武田さんと一緒に写っているのは、武田商店おそうじままだのマスコットキャラクター「おそうじままだ」です。はたぎとバケツを持った愛くるしい姿で、今日もオフィスを見守っています。

Company Data 【会社概要】

設立	平成7年
所在地	中区千代田2-10-5
TEL	052-241-1940
URL	http://www.osoujimama.com/
事業内容	一般家庭、オフィス、ビル、マンション等日常・定期清掃